株式会社バイオミメティクスシンパシーズ

会社説明

当社は、患者様に再生医療を届けることにより、より良い未来に貢献するために活動しています。
難治疾患を治療することが、わたしたちの幸せにもつながることを知っています。
有望な細胞性医薬品を少しでも早く患者様に届けるために研究開発において、わたしたちが大切にしているのは、細胞が効率良く機能するための法則を理解することです。

Animal Origin Free "AOF"培地技術で、7つの価値を提供します。

- 優れた治癒効果
- 感染症リスクに配慮した安心な再生医療
- 効率的な細胞性医薬品開発
- 同質な細胞の製造
- "Designed MDC"の開発
- 組成が均一な培地の持続的供給
- エクソソーム製造に最適な培養上清

【基盤技術】

- **各疾患に最適化された"Designed MDC"**

血清を用いないため幅広い細胞特性の改変が可能。
かつ特性改変した細胞を製造するための化合物等のライブラリーから、対象とする疾患に最適な細胞を選択可能とします。

- **臨床に必要なスペックの培養技術**

すべての工程でヒト・動物由来成分を用いない培養系。
細胞培養に優れた培地を特長とします。

- **エクソソーム＆培養上清**

"AOF"の安全性と、エクソソームを高濃度に含有することを特徴とする当社の培養上清は、多数の疾患モデル動物で有効性を確認済みです。
研究用試料としてお役立て頂くことで、開発を力強くサポートします。

- **知的財産先約**

当社では、間葉系幹細胞と培養上清に関する知的財産を中心に、特許出願を進めています。

【事業内容】

- **臨床開発**

間葉系幹細胞：Mesenchymal Stem Cells (MSC)
間葉系幹細胞は、循環器疾患、中枢神経疾患、自己免疫疾患、消化器疾患、呼吸器疾患など、さまざまな疾患領域における有効な治療薬となる可能性があり、世界中で開発と実用化が進んでいます。
当社は、有効な治療法が存在しない「全身性強皮症」と「不妊症」を起点に、開発パイプラインの拡充を進めてまいります。

- **ライセンス事業**

開発中の間葉系幹細胞について、国内外の開発権、製造権、販売権のライセンス提供、または、共同開発を展開します。
臨床試験段階に入る前の開発シーズから、入った後の開発ステージのいずれにおいても、適応症と地域、権利毎に、ライセンスのご相談に対応させていただきます。
その他に、弊社が保有するノウハウ、特許について、実施権許諾や譲渡のご相談に応じています。

- **事業開発コンサルティング**

新規事業展開・医療機器等開発における事業開発コンサルティングを行っております。
事業コンセプトの創造、事業/実行計画の策定と、事業運営の基盤となるアライアンス体制、医療機関・医師等との連携体制を確立し、新規事業の開発と推進をトータルで支援いたします。
化粧品原料販売/エクソソーム創薬支援/デジタルメディスン開発/アンメット・メディカル・ニーズに対する医療機器開発/VR教育訓練プログラム開発

- **再生医療支援事業**

再生医療等安全性確保法で再生医療を実施される医療機関、または特定細胞加工物製造業者として細胞培養を受託される企業様に向けて、セルプロシングセンター（CPO）の設計、施設運用、教育訓練、再生医療等提供計画申請に関する支援などを実施します。
再生医療等提供計画作成支援/施設運用・人材教育支援/技術提供

会社概要

本社所在地
日本

事業内容
細胞性医薬品に関する研究開発と臨床開発、再生医療に関する製品、知的財産及び権利のライセンス導出、再生医療技術を基盤とする化粧品事業、再生医療関連ビジネスの事業開発、再生医療支援、医療機器開発支援

代表取締役
漆畑 直樹

設立年
2000年11月28日

資本金
17億8,330万円（2019年3月現在）

従業員数
11 - 50人

URL
https://www.bm-s.biz/

オフィス情報

メインオフィス
〒1350064
東京都 江東区 青海2-4-32
タイム24ビル 19階